



横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和5年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について	2
------------------------------	---

【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針 6 市役所の率先行動	56 頁
(2) 基本方針 7 気候変動の影響への適応	62 頁

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

(1) 基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

人事委員会事務局

1 事業の実績と取組など

- ・所管施設、一般公用車の所有はないため、温室効果ガス排出量や太陽光発電設備の導入等の実績はありません。
- ・約 200 社の「職種別民間給与実態調査」協力企業への「給与に関する報告及び勧告」冊子の送付をとりやめ、データが掲載された市ウェブページの URL のご案内に切り替えることで、ペーパーレス化を図りました。
- ・採用試験業務の取組として、システムを導入し、これまで郵送していた合格通知等の書類のデジタル化を図りました。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況>

上段:実績、下段:増減率(基準年度比)

	基準年度 (2013 年度)	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
温室効果ガス排出量 [万 t-CO ₂]	—	—	—	—	—
エネルギー消費量 [TJ]	—	—	—	—	—

<対策の取組状況>

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
LED 等高効率照明の導入	—	—	—	—
太陽光発電設備の導入	—	—	—	—
一般公用車における次世代自動車等導入	—	—	—	—

2 職員の取組

クールビズ・ウォームビズの実施、グリーン購入の推進、パソコン等を活用した説明によるペーパーレス化の推進を行いました。また、当局職員は、全職員を対象とした環境研修を受講し、温暖化対策の取組に対する理解促進を図りました。

(2) 基本方針7 気候変動の影響への適応

取組実績、今後の取組

3 熱中症・感染症等分野の適応策の推進

- 採用試験等における熱中症対策として、試験中の水分補給の許可や軽装での受験推奨を行いました。